

組合員各位

日本機械輸出組合
理事 南塚 誠一

ロシア法務セミナー

「ケーススタディから学ぶロシアM&Aの実際～資源・木材事業を交えて」
の開催について

ロシア経済は2000年代の堅調な成長後、欧州向け原油・天然ガス供給が頭打ちとなり、高い経済成長が続くアジア・太平洋への展開を進めております。安倍政権における日ロ関係も医療・健康、都市づくり等「8項目の対ロ協力プラン」を提案し、文化・経済の協力が加速しています。

このたび、ロシアにおけるM&A法務に関して大変知見の深いセルゲイ・ミラノフ弁護士から、ロシアにおける企業買収を行う上で、特にプラント関連企業が直面する問題・課題等について、ご講演頂くことになりました。

講師のセルゲイ・ミラノフ弁護士は、外国法事務弁護士（ニューヨーク州、ロシア）として、日本から建設機械輸入やロシアでの合弁事業設定に加えてエネルギー・資源分野にも詳しく、原油採掘事業や木材林業分野の事例を交えてご説明いただきます。さらに、昨今注目を集めるロスネフチによる「サハリン1」事業参加企業への提訴問題にも触れていただきます。

ご関心のある組合員企業等におかれましてはご参加頂きたくご案内申し上げます。

<セミナー実施方法>

- (1) 日時：平成30年9月5日（水） 15:00～17:00
- (2) 場所：日本機械輸出組合 第一会議室
<http://www.jspmi.or.jp/kaigishitsu/access.html>
- (3) 講演：「ケーススタディから学ぶロシア M&A の実際～資源・木材事業の事例を交えて」
講師：ブライアン・ケイブ・レイトン・ペイズナー法律事務所
パートナー セルゲイ・ミラノフ弁護士（Sergey Milanov, Partner）
<http://gblplaw.jp/>
講演は日本語で行います。

(注1) お申込み方法

セミナー参加ご希望の方は、9月3日（月）までに、当組合ホームページのセミナー開催案内（<http://www.jmcti.org/jmchomepage/semminar/index.htm>）からお申込み下さい。

※なお、会場の都合で定員は35名です。定数に達し次第、申し込み受け付けを終了しますことをご了承ください。

(注2) 参加費

組合員は無料です。

お問い合わせ先 日本機械輸出組合 プラント業務グループ（担当：香取、田中）
TEL：03-3431-9808 / Eメール tanaka@jmcti.or.jp

以上